

NPO 法人 動物実験の廃止を求める会
理事長 長谷川 裕一 様

2013年 4月 9日

株式会社 ポーラ

品質保証室 室長 XXXXXXXXXX

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度は弊社へお問い合わせ頂きました公開質問状につきましては下記のように回答させていただきたいと思っております。

なお、個々のご質問に関しましては一概にお答えしかねるものがあり、また表現によっては誤解を招く恐れがありますので、コメントを差し控えさせていただきました。

ご査収いただきご理解いただければ幸いに存じます。

敬具

記

化粧品はお肌に直接使用するものですから、お客さまに安心してご使用いただくために安全性の確保は不可欠と考えています。

弊社では、長年にわたる研究の蓄積から、培養細胞などの実験動物代替法を用い、極力動物実験をしないで安全性をチェックしています。しかし、現在開発されている代替試験法では求められる安全性を保証できるレベルではないため、どうしても動物実験を回避できない場合があります。そのようなやむを得ない場合に限り、事前に社内の動物実験委員会が審査・承認した動物実験のみを行っています。その際は使用する動物数を最小限にとどめるとともに、動物の苦痛の排除に努力するなど、十分な動物愛護・福祉や科学的必然性について配慮しております。

ご存知のように動物実験代替法の開発は世界的な課題となっており、各国の研究機関が国や企業の枠を超えて研究・開発に取り組んでいます。弊社でもこれまで、厚生労働省主管の厚生科学研究班への参加や、日本動物実験代替法学会への賛助、日本化粧品工業連合会における動物代替専門委員会での活動などを通じて更なる実験動物代替法の開発研究に取り組み、動物実験が全廃できる日を目指し、会社をあげて努めてまいります。

何とぞ、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上